

今月は「仕事を任せるAI」特集

AIに任せるだけで仕事が終わる時代が、 本当に来た



「相談する」から 「作業を頼む」へ。

名刺やチラシ、Webサイト、接客の案内まで。AIが実際に手を動かし、仕事を進めてくれる場面が増えました。今月は、弊社で使って驚いた3つのAIと、その使いどころをご紹介します。任せるときの鍵は、目的と完成形を伝えること。下段の依頼例もぜひお試しください。

今月の“やばい”AI 3選

筆者の実体験からピックアップ

GPT-6 Astra

ChatGPT / OpenAI

できること

PC操作が正確で爆速。Illustratorも扱い、紙の販促物づくりまで任せられるのが驚きです。

弊社での実例

Illustratorで名刺、PowerPointでチラシを制作。編集できる形で受け取れると、その後の修正も進めやすくなります。

Claude Opus 5.5

Anthropic

できること

開発・コーディングに加え、動画編集やアニメーションにも活用。月3,000円前後でも十分、という使用感です。

弊社での実例

弊社サイトのデザイン変更に活用。見た目の希望を伝えて調整する仕事も、開発と一緒に進められるようになりました。

Jev

TypeSafe AI

できること

質問内容を判断し、案内先を選ぶ役割が得意。サイトと組み合わせれば、知りたい情報へ誘導できます。

弊社での実例

弊社サイトの美桜チャットに活用。「料金を知りたい」なら料金表へ。ECでの商品案内にも応用できそうです。

まずは、こんな頼み方から

依頼例

「地域のお店向けにA4のチラシを。原稿と写真はこれ。
予約方法を目立たせて、あとからPowerPointで直せる形に」

① 目的・素材を渡す



② AIが制作・修正



③ 人が仕上がり確認

仕上げに確認：固有名詞・連絡先・数字・印刷サイズ。直したい場所は具体的に伝えます。

実際にAIを使ってわかった、選び方と使いどころ

今月のおすすめ課金プラン

全部を最上位にするより、よく使う仕事に合わせて配分する。

サービス	今月のおすすめ	選び方の目安
ChatGPT	Pro（月\$100〜）から Plus（月\$20）でも十分かも	開発をClaudeに振り分けるならPlusを検討。 使いたいモデルと利用枠を確認して選びます。
Claude	Pro（月\$20）を継続 動画編集が多い方はMaxも	動画編集が多い方はMax（月\$100〜）も検討。 上限に当たる頻度が、見直しの目安です。

「Claudeで開発まで高レベルにこなせるので、ChatGPTの課金を減らせた」

月払い・米ドル表記。ChatGPT Proは月\$100／\$200／\$500。筆者の使用感に基づくおすすめです。
約3,000円は1ドル150円での換算例・税別。料金と利用条件は契約時にご確認ください。

1分でわかる
今月のAI用語

Jev（ジェブ）

文章を書くより、「どれにする？」を決めるAI。

Jevは、判断に特化したAI。「AとBのどちらか」「何点か」「はい／いいえの確率」など、ソフトがそのまま使える判断結果を返します。

質問の意図から案内先を選ぶのがJev。
ページ移動や表示はサイト側が担当します。

質問
「料金を知りたい」

→

Jevが判断
料金についての質問

→

サイトが案内
料金表の位置へ

入力100万トークン 約0.04ドル / API従量課金・出力無料

API＝ソフトからAIを呼び出す仕組み。正確には入力100万トークン0.042ドル。
「無料枠5ドルで十分試せる」は筆者の体感。条件は利用先でご確認を。

QRから美桜チャットを体験！

サイトのチャットで「料金を知りたい」と話しかけてみてください。



編集後記 空いた時間を、何に使うか。

AIを使えば使うほど、自分の仕事が減っていく。その実感がリアルになりました。人に会う時間、趣味や家族との時間が増え、趣味が仕事につながることも増えています。

これから問われるのは、人としての魅力と、AIを使ってスピード感のある問題解決ができるかどうかだと思います。

西澤颯（株式会社Galewest）



AI活用のご相談 support@gale-west.com

<https://gale-west.com>

株式会社Galewest | AI月報 2026年10月号

2 / 2